

通信ソサイエティ Communications Society

通信ソサイエティは、通信に関する学問、技術の発達を期するため、この分野における研究調査活動の円滑な推進を図り、他ソサイエティとも協力しながら研究活動の活性化に寄与することを目的として活動を行っています。通信ソサイエティがカバーする技術分野は幅広く、20の研究専門委員会と7の特別研究専門委員会で活発な活動が行われています。

専門分野

主な分野 ・無線通信 ・衛星通信
・ネットワーク技術 ・通信インフラ

第一種研究会一覧

アンテナ・伝播(A・P)	宇宙・航行エレクトロニクス(SANE)	衛星通信(SAT)
環境電磁工学(EMCJ)	ネットワークシステム(NS)	情報ネットワーク(IN)
コミュニケーションシステム(CS)	電子通信エネルギー技術(EE)	光通信システム(OCS)
無線通信システム(RCS)	コミュニケーションオリティ(CQ)	フォトニックネットワーク(PN)
光ファイバ応用技術(OFT)	情報通信マネジメント(ICM)	インターネットアーキテクチャ(IA)
スマート無線(SR)	短距離無線通信(SRW)	ヘルスケア・医療情報通信技術(MICT)
無線電力伝送(WPT)	センサネットワークとモバイルインテリジェンス(SeMI)	

発行物

・和文論文誌(B)・英文論文誌(B)・ComEX



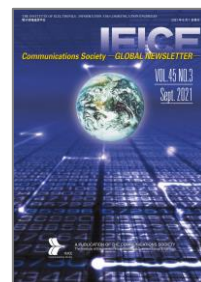
通信ソサイエティでは論文誌・英文レター誌に加えて、若手研究者・学生向けの情報誌「B-plus」と、海外会員、国内外国人会員への情報誌「GLOBAL NEWSLETTER」を発行しています。

「ComEX」「B-plus」「GLOBAL NEWSLETTER」は電子版無料閲覧が可能です。

・B-plus



・GLOBAL NEWSLETTER



シスターソサイエティ

通信ソサイエティでは以下6つの海外学会と協定を結び、会員交流、情報交換、国際会議の共催、メンバーの購読料の相互割引などを実施しています。

- ・ IEEE Communications Society(ComSoc)
- ・ Informationstechnische Gesellschaft within The Verband Der Elektrotechnik Elektronik Informationstechnik(VDE/ITG)
- ・ The Korean Institute of Electromagnetic Engineering and Science(KIEES)
- ・ The Korean Institute of Communications and Information Sciences(KICS)
- ・ China Institute of Communications(CIC)
- ・ IEEE Electromagnetic Compatibility Society(EMCS)

Distinguished Lecturer

国際交流活動促進の一環として、本ソサイエティ分野の研究者を「Distinguished Lecturer」として国際セクションに派遣し、国際会議や海外向けワークショップ、講演会等の活動に力を入れています。通信ソサイエティでは、13名の研究者が参加しています。

参加者一覧はこちら→
(クリックまたは読み取り)

